

パート3 5つの訳文

Aさんの訳

しかし今となっては、ヤノマミ族も外部からの影響を受けないわけにはいきません。伐採者や金の採掘者がヤノマミ族の保留地に押し寄せて、未知の病気をもたらし、彼らの森を台無しにしています。ヤノマミ族の置かれた状況は、南アメリカ・インディオの何百もの部族に共通しています。森林地域の天然の富を残りのわたしたちのために商業的な目的で搾取することから、彼らは多大な影響を受けているのです。

ヤノマミ族にはさらに悲しいことがあります。インディオの居住地で金を採ることは、ブラジルの法律に反することですが、金の採掘者たちは再三再四やって来ます。ブラジル連邦警察は、ヤノマミの保留地で常時2万人近くの人々が金を採掘している、と推測しています。金を売って得る金銭的な見返りは法を犯すリスクをはるかに上回るのです。ヤノマミ族が執り成そうとすれば、採掘者たちの手にかかって、怪我や、命の危険にさらされます。多くが土地を守ろうとして殺されました。他にも沢山のヤノマミ族が採掘者たちによってもたらされた伝染病で死にました。アマゾン全域で、無数のインディオが土地を奪われ、あるいは未知の病気にかかっても、体の抵抗力や昔ながらの治療法で対処することができないために、死んでいきます。今日、このような殺戮と環境への影響に対する責任は、もはや他人事ではないことがますます明確になりつつあります。アマゾンの熱帯雨林や、パプア・ニューギニア、インドネシア、マレーシアや中央アメリカの熱帯雨林に起きていることは、最終的にはわたしたちすべてに関係があります。なぜなら、そこで起きていることは、結局のところわたしたちのために行われていることだからです。

Bさんの訳

しかし、今では、ヤノマミ族も外界からの影響を受けている。伐木業者や、金を採掘する人々が、ヤノマミ族の領地に潜入し、新しい病気を持ち込んだり、森にダメージを与えたりしている。同様の状況が、何百もの南アメリカ・インディアン部族にも起こっている。彼らの生活は脅かされ、その地域の豊富な天然資源は営利目的で搾取され、地球上の他の地域に住む人々のために使われている。

ヤノマミ族の怒りをさらに強めるのは、ブラジルの法律で、インディアンの領地から金を取るの禁止されているにもかかわらず、金を採掘する人が後を絶たないことである。ブラジル国家警察の推測では、多い時には二万人もの人がヤノマミ族保護地区で金を採掘しているという。金を売ることでもたらされる富の大きさは、リスクを遙かに上回る。ヤノマミ族は採掘を止めさせるために、採掘者の手にかかり負傷したり、命を奪われたりといった危険を負う。何十名ものインディアンが自分たちの土地を守るために命をおとした。また、採掘者が持ち込んだ伝染病により死んだ者も数多くいる。土地を奪われたり、抵抗力や古くからの治療法の無い新しい病気に接触したりして、アマゾン中で、何百万人ものインディアンが命を落としている。今では、そのような集団殺戮や環境への悪影響といった問題に対し、責任を負っているのは自分以外の誰かだとは、もはや考えられなくなっているのは明らかだ。アマゾンだけでなく、パプアニューギニア、インドネシア、マレーシア、中央アフリカの雨林地帯で起こっていることは、最終的には私たち全てに関係している。なぜなら、最終的には、問題の元凶は私たちにあるからだ。

Cさんの訳

しかし近年は、このヤノマミ族も、地球上の他の地域で発生する環境負荷の影響を受けざるを得ない。伐採業者や金鉱夫達がヤノマミ族の居住地に侵入し、新しい病気を持ち込み、森林を破壊している。こうした状況は、南米に住む数百万人の先住民族全てに当てはまる。私達がその地域の「自然」という財産を商業目的で搾取することによる影響を、彼らは受けているのだ。

ヤノマミ族の悲劇はこれだけではない。先住民の土地から金を採取することはブラジルの法律で禁止されているが、金を採掘する人々は繰り返し戻って来る。ブラジル警察の推定では、ヤノマミ族の保留地で常に二万人が金を採掘しているという。金の売買で得られる経済的報酬は、危険を犯すのを厭わないほど魅力的なのだ。ヤノマミ族が不法採掘者を阻止しようとすれば、彼らの手によって怪我をし、時には命を落とす危険さえある。何十人も先住民が土地を守ろうとして殺され、大勢の先住民が金鉱夫の持ち込んだ病気に感染して死んだ。アマゾン全域では、何百万という先住民族が土地を奪われ、新しい病気に感染し、抵抗力や伝統的な治療法がないために命を落としてきた。今日、はっきりしてきたのは、こうした民族の大量虐殺や環境破壊はもはや他人事ではなく、私達自身の責任であるということだ。アマゾンの熱帯雨林、パプアニューギニア、インドネシア、マレーシアや中央アフリカの熱帯雨林で起こっていることは私たち皆に関係があり、突き詰めれば私たちの為に行われているのだ。

Dさんの訳

しかし最近では、ヤノマミも外からの衝撃がわからないわけではない。伐採者や金の採掘者は、彼らと共に新しい病気を持ってきたり、森にダメージを与えたりしながら、保留地に侵入している。彼らの状況は、数百の南アメリカインディアンたちによって分かち合われている。彼ら全員が地域の自然の富の商業的搾取によって衝撃を受けている。

ヤノマミは、特別な不満を持っている。インディアンの領土から金を持ち去ることはブラジル法に反するが、金の採掘者たちは何度も戻って来続けている。ブラジル連邦警察は、一時2万人もがヤノマミの保留地で金を採掘していたと見積もっている。金を売ることの財政的な見返りは、危険より大きいのだ。ヤノマミが取り成そうとすると、採掘者の手でけがをしたり殺される危険にさらされる。10人以上が土地を守ろうとして殺されている。他の多くの者は、採掘者によってもたらされた伝染病によって死んでしまった。アマゾンを渡って、何百万人もインディアンが亡くなった。彼らが土地を取られ、抵抗力や伝統的な薬をもたない新しい病気に接触したからだ。今日、こうした大量殺りくは環境への衝撃の責任が、もはや他の誰かの問題ではないことがクリアになっている。アマゾンの熱帯雨林またはパプアニューギニア、インドネシア、マレーシア、中央アフリカの熱帯雨林で何が起きているかは、結局私たちのためになされているのだから、最終的に私たち皆に関係している。

Eさんの訳

しかし最近、もはやこのヤノマミ族も外部からの影響を受けているのです。森林の伐採者や金採掘者が彼らの保護区域に侵入し、新興感染症をもたらし、森林に被害を与えているのです。こうした状況は南アメリカに住む何百もの部族民に共通して起こっています。このような部族民はいずれも、私達の利益のために行われている自然資源の商業開発によって、影響を受けてきました。

ヤノマミ族には更なる苦悩があります。インディアン特別保護区での金採掘がブラジルの法規に反しているにも関わらず、金採掘者達は出直しては何度もやってくるのです。ブラジル連邦警察の概算によれば、常に 20,000 人にも昇る数の人間がヤノマミ保護区で金の採掘を行っているというのです。金鉱を売ることのできる経済的利得が犯す危険を遥かに上回るからです。ヤノマミ族が取り成そうとすれば、金採掘者の手によって負傷、または絶命の危険に曝されます。何十人もが自分達の土地を守ろうとして亡くなりました。他にも多くの人達が金採掘者によってもたらされた病気に感染して亡くなっています。アマゾン全域では、何百万もの原住民が自分達の土地を剥奪されたり、彼らのもつ抵抗力や伝承療法が効かない新興感染症と接触して命を落としていたのです。今日では、このような集団虐殺や環境破壊に対する責任がもはや他人事ではないことが明らかになってきています。アマゾンやパプアニューギニア、インドネシア、マレーシア、中央アフリカの多雨林で起こっている現状は、最終的には私達すべての人間に関わることなのです。なぜなら結局、私達の利益のためにこのようなことが行われているからです。